

1 単元名・教材名 「Where do you want to go? ～ツアープランナーになっておすすめの旅行先を紹介しよう～」

2 単元の目標

- 行きたい国とその理由について、たずねたり答えたりする言い方を理解することができる。また、国名を書き写すことができる。 (知識・技能)
- おすすめのツアープランを紹介することができる。 (思考力・判断力・表現力)
- 他者に配慮しながら、おすすめのツアープランを紹介しようとする。(主体的に学習に取り組む態度)

3 関連する学習指導要領における領域別目標

聞くこと	イ ツアープランナーの話や行きたい国についてのインタビューを聞いて、理解することができる。
読むこと	ア 国名を推測しながら読んだり、音声を聞いて、それが表す活字体を選んだりすることができる。
話すこと 【やりとり】	ウ 行きたい国とその理由について、伝えあうことができる。また、ツアープランナーになって、おすすめの国とその理由を発表することができる。
書くこと	ア 例を参考にしながら、小文字を4線の上に書くことができる。はじめの大文字を意識しながら国名を書き写すことができる。

4 単元の評価規準 ※記録を残す評価

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<知識>行きたい国をたずねたり、その理由を答えたりする表現について理解している。 <技能>Where do you want to go?などの表現を聞き取る技能を身に付けている。	ツアープランナーの話や行きたい国についてのインタビューを聞いて、おすすめの国とその理由を理解することができる。	ツアープランナーの話や行きたい国についてのインタビューを聞いて、おすすめの国とその理由を理解しようとしている。
読むこと	<知識>慣れ親しんだ国名について理解している。 <技能>慣れ親しんだ国名を表したアルファベットを見て、発音する技能を身に付けている。	/	国名について、示されている文字を手がかりに、声に出して読もうとしている。
話すこと 【やりとり】	<知識> Where do you want to go?や I want to~.などの表現について理解している。 <技能>行きたい国やできること、してみたいことなどを伝え合う技能を身に付けている。	行きたい国やできること、してみたいことなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合っている。	行きたい国やできること、してみたいことなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合おうとしている。
書くこと	<知識>I want to~.などの表現について理解している。 <技能>行きたい国をたずねたり、その理由を答えたりする表現などについて、例を参考にしながら書き写す技能を身に付けている。	行きたい国やしてみたいことなどを伝え合うために、例を参考にしながら、簡単な語句や基本的な表現を書き写している。	行きたい国やしてみたいことなどを伝え合うために、例を参考にしながら、簡単な語句や基本的な表現を書き写そうとしている。

5 指導上の立場

(1) 単元観

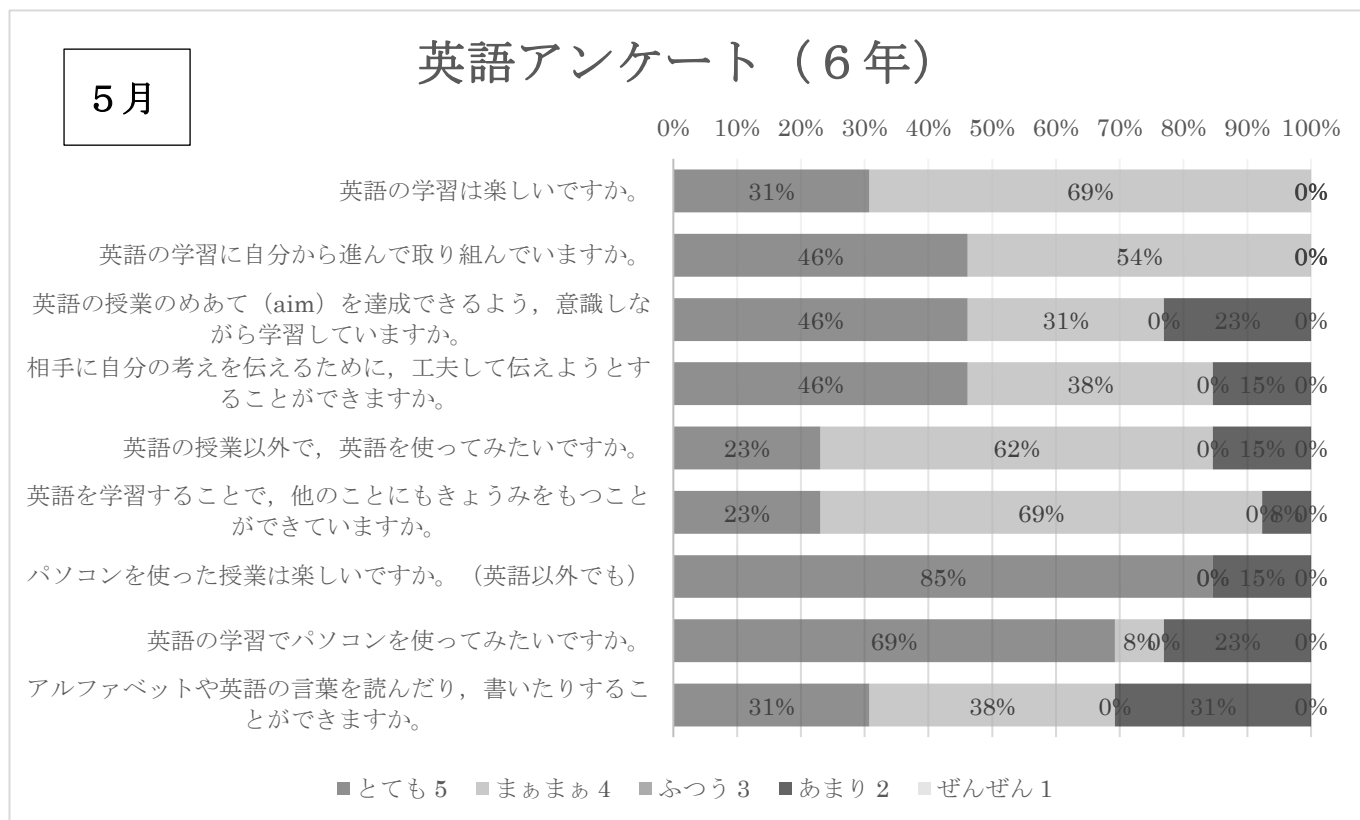
本単元では、「ツアープランナーになっておすすめの旅行先を紹介しよう」というゴールを設定し、行きたい国を尋ねたり答えたりする表現を学習していく。単元を通して、ゴールを意識して学習することで、やりとりや書くことに必然性が生まれると考える。また、自分がツアープランナーとなり、友達から、他学年や教師まで幅広く交流をする機会を設けることで、相手を意識した表現を用いたり、分かりやすく伝えようとしたりする姿も期待したい。

また、昨年度は社会科の学習で、貿易を通して日本が様々な国と関わりをもっていることを学習した。今年度は、2校合同での修学旅行、職業人の話を聴く会（総社中学校にて）、将来の夢についての話（アキテックラボ青木社長より）を2学期以降に予定している。昨年度学習したことを生かす活動にするだけでなく、今後の活動を見据えたコミュニケーションスキルアップの場となるようにしたい。そして、日本が関わりをもつ多くの国の魅力をつツアープランナーとなって、紹介することで意欲的に活動することができると考える。

(2) 児童観（男子6名 女子7名 計13名）

今年度5月に行った英語アンケートでは、「英語の勉強が楽しいですか」や「英語の学習に自分から進んで取り組んでいますか」という質問に対して全児童が肯定的な回答を示しており、13人全員で英語の学習に意欲的に取り組んでいることが分かった。しかし、「アルファベットや英語の言葉を読んだり、書いたりすることができますか」という質問に対して、31%の児童が否定的な回答をしていた。この回答から、伝えたい思いはあっても、英語での言い方が分からずに、伝えることをあきらめたり、失敗を恐れて自信をなくしてしまったりしている児童がいる可能性があると考えられる。

そこで本単元では、担任とALTとの英語でのやり取りを聞いたり見たりして、どんな話をしているか児童同士で話し合い、内容を捉えられるような活動を多く取り入れたり、児童同士が英語でやり取りを行う時間を特に大切に授業を構成したりして学習を進めていく。その結果、少しずつ自信をもって英語でコミュニケーションを図ることで、アルファベットを読んだり、書いたりすることに意欲的になったり、失敗を恐れずに英語で話すことにチャレンジしたりする姿に期待したい。



(3) 研究主題との関わり

本校の研究主題は「主体的に学びに向かい、思いや考えを伝え合う児童の育成～本物で必然性のある外国語活動・外国語科を通して～」であり、本校の考える仮説についての基本的な考え方は、次の3つである。

仮説

- 1 目的意識や相手意識・必然性を感じる課題設定を考えることで、児童が主体的に学びに向かい、様々な事柄への見方・考え方を広められるようにするだろう。（新本オリジナル）
- 2 児童に到達してほしい姿を示し、課題においてどのような姿を目指すのかを、児童と教師の双方が理解しながら活動することで、「学びに向かう力、人間性等」を高めることができるだろう。
- 3 ICT 機器を授業の中で効果的に活用することで、学習動機や学習効果が高まり、主体的な学びやコミュニケーション能力の向上につなげられるだろう。

1 について

本単元では、「ツアープランナーになっておすすめの旅行先を紹介しよう」というゴールを設定することにより、児童の主体的な活動が見られたり、やり取りや書く活動に必然性をもって取り組むことができたりするのではないかと考える。

Warming up では、small talk を取り入れ既習の表現を使いながら友達と思いを伝え合う時間を設けることによって、進んで自分の思いを伝え合おうとする姿に期待する。単元前半の Activity では、チャンツなどを取り入れ、楽しみながら表現を獲得できるようにする。単元後半では、指導者によるデモンストレーションから、めあてに向けて、こんなことも伝えたいという自分の思いを広げていくことができるような言語活動を取り入れる。

本時では、既習事項を使い、ツアープランナーとなって、おすすめの旅行先を紹介する活動を行う。昨年度社会科で学習した、日本と諸外国との豊富な関わりや、調べ学習で初めて知った他国の魅力を伝えたいという思いが活動を重ねるごとに膨らむのではないかと考える。

2 について

毎回の授業の時間で全てを見取るのではなく、単元のまとまりの中で学習内容と評価の場面を適切に組み立てていくことができるようにするため、単元を通した評価の計画を立てている。この評価規準と評価の計画を活用することで、児童の学習状況を的確に捉え、教師の指導改善につなげることができるようにする。担任、ALT が同じ場面、同じ評価規準で児童を評価することで、個々の児童の達成状況に応じたより適切な支援ができると考える。本単元では、「話すこと[やり取り]」に焦点を置き、記録に残す評価を行う。

児童は、単元に入る前に、教科書裏表紙の CAN-DO マップで、単元終了後に達成すべき自分の姿を確認する。1年間単元が終わるごとに英語を使って「できた」ことを振り返り、その積み重ねを自信にして、中学校への学びにつなげられるようにする。また、本単元での「がんばるリスト」を振り返りシートに明記しておくことで、本単元で目指す具体的な姿を児童と共有し、できたことと次ががんばりたいことを自覚できるようにする。そうすることで、児童の思考力・表現力・判断力を高められると考える。

本時では、先生方におすすめの旅行先を紹介する活動を行う。その中で、先生方から話し方や伝え方について評価していただくことにより、次時の活動や全校に広げていく活動に向けての意欲や課題をもつことができるようにする。

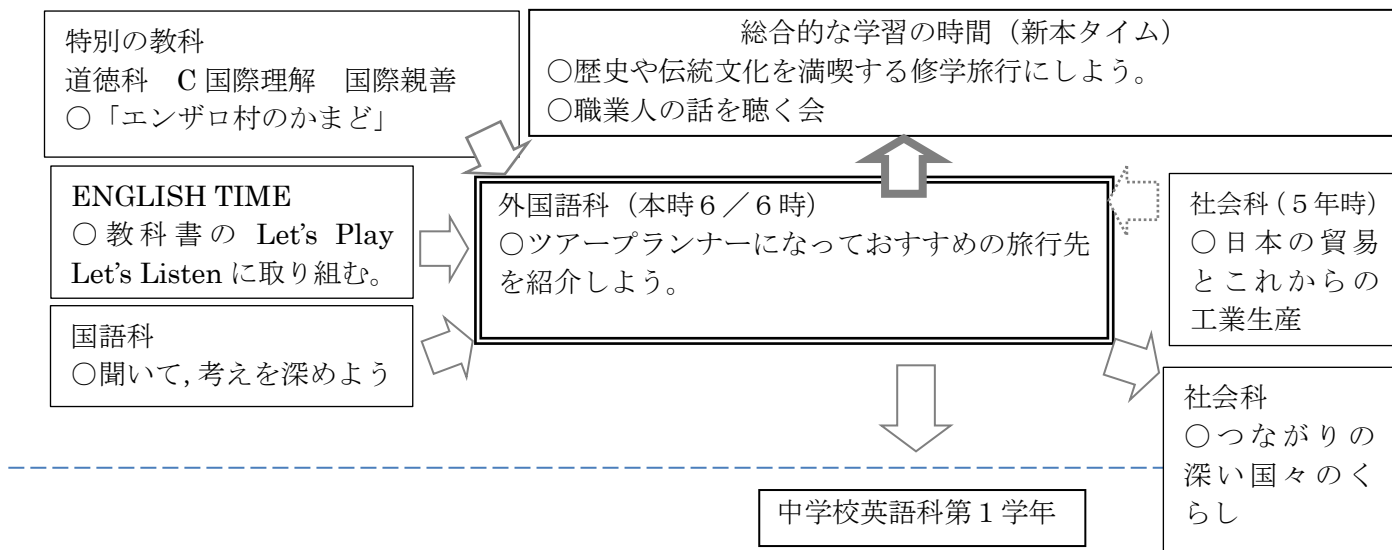
3 について

本単元では、ツアープランナーとなっておすすめの旅行先について伝え合う活動を行う。その中で、総合的な学習や社会科の学習などとの関連を図り、調べ学習なども交えながら学習することによって、より関心を持ち、活動できるのではないかと考える。他学年の友達や先生方との交流の機会を設けるため、英語での

コミュニケーションの難しさや達成感、楽しさを感じられるのではないかと考える。単元の中で、「他の人にも尋ねてみたい」という児童の気持ちが膨らんでいくことを期待する。

本時では、先生方に向けて、おすすめの旅行先を紹介する。タブレット PC でスライドを作成しプレゼン形式で紹介する活動にしたいと考えており、ICT 機器が自分の思いを伝える助けとなることを期待する。視覚的に情報を得たり、発信したりすることで、より活発に質問したりやり取りをしたりする姿が見られるのではないかと考える。

6 関連構想図



7 本時案 (6/6時)

(1) 本時のねらい

- 既習の表現を用いて、おすすめのツアープランを紹介し合うことができる。

(2) 展開

学習活動	教師の指導・支援(●HRT, ■ALT)	学習評価
1 Greeting	●■英語で挨拶をした後、気分や天気、曜日、日付、時刻などについて尋ねることで、日常的に使える英語表現に慣れ親しむことができるようにする。	
2 Warm up chant small talk	●■chant に取り組んだり、Where do you want to go? という表現を用いて友達とやり取りをしたりすることで、意識を高めることができるようにする。	
3 Review	●既習の表現を復習することで、行きたい国を尋ねたり答えたりする表現を想起し、使い分けることができるようにする。	
4 Demonstration	●■タブレット PC やジェスチャーを取り入れたデモンストレーションを見せることで、おすすめの旅行先を紹介し合うという、今日の活動の見通しをもつことができるようにする。 ① ●Where do you want to go? ■I want to go to India. ●Why? ■I want to eat curry. ●Ok., you can eat curry in India. ② ●Where do you want to go?	

	<p>■I want to go to India. ●Why? ■I want to eat curry. ●Ok., you can eat curry in India. And you can go to Taj Mahal. Do you like sports? ■Yes I do. ●You can play cricket and Hockey. Cricket and Hockey are very famous in India. Let's watch the game in a stadium. ■Oh, very nice! ●Thank you very much.</p>	
<p>5 Aim</p> <p>6 Activity</p> <p>・前半 友達と伝え合う。</p> <p>・中間交流</p> <p>・後半 ペアで練習</p> <p>・ペア別で先生方に紹介し合う。</p>	<p>Aim ツアープランナーになって、おすすめの旅行先を紹介しよう。</p> <p>●My Aim として、本時でアップさせたい力をワークシートに書いておくことで、自ら学ぼうとする意欲を引き出すようにする。</p> <p>●5年生の中での行きたい国ランキングを明らかにすることで、最後には先生方にも、おすすめの旅行先を紹介するということを伝えることで、今日の活動の見通しをもつことができるようにする。</p> <p>■表現に困っている児童には、教師が発音をやって見せることで、自信をもって活動に参加できるようにする。</p> <p>●しっかり反応や質問をしている児童を称揚することで、意欲を高めることができるようにする。</p> <p>●タブレット PC で作ったスライドを活用することにより、視覚的により充実した活動ができるようにする。</p> <p>●使った表現・使いたい表現を話し合うことで、語彙・表現を増やすことができるようにする。</p> <p>■誤った発音があれば、ALT が正しい発音をして児童の気づきを促す。</p> <p>●話し方のポイント・よかった表現について確認することで、児童が次の活動で生かせるようにする。</p> <p>●■ペアで改善点を考えることで、自信をもって次の活動に移ることができるようにする。</p> <p>●■中間交流を踏まえて変化した姿を称賛する声掛けをすることで意欲的に活動できるようにする。</p> <p>●先生方からのシールやコメントを頂くことで、次時からの活動への意欲や課題をもつことができるようにする。</p> <p>●早く終わったペアは、ペアを変え、他の先生方とも交流を行い、英語が伝わる喜びを感じたり、新たな表現を取り入れようとする意欲をもったりすることができるようにする。</p> <p>参観者：もっと知りたいことを質問する。 しっかり反応や質問、応答ができていない個人や</p>	<p>◇行きたい国やできること、してみたいことなどについて伝え合うことができている。</p> <p><行動観察> 【思・判・表】<input type="checkbox"/> 【主】<input type="checkbox"/></p> <p>◇先生方に、行きたい国やできること、してみたいことなどについて尋ねたり、質問に答えたりすることができる。</p> <p><行動観察> 【知・技】<input type="checkbox"/></p>

<p>7 Comment time</p>	<p>ペアを称揚する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> 自分が選んだ国の魅力を伝えることができてよかった。 前よりも行きたい国の聞き方や答え方に慣れることができた。 質問に対して答えることが難しかったので、もっと答えられるようになりたい。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ●できるようになったことやペアになった人のよかったところなどを称揚することで、今後の学習への意欲を高めることができるようにする。 ■やり取りの中で、よかったことや気になること、今後の英語の学習で気を付けたらよいところなどを伝え、次時の活動に目が向くようにする。 	
<p>8 Greeting</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●気持ちのよい挨拶をすることで、次時への意欲を高めることができるようにする。 	

・ルール

○ペアで旅行会社を設立。(2か国ずつ所有)

○選べる国26か国(アメリカ・メキシコ・ブラジル・カナダ・韓国・香港・台湾・ベトナム・フィリピン・インドネシア・オーストラリア・シンガポール・タイ・マレーシア・エジプト・サウジアラビア・イタリア・フランス・イギリス・オランダ・スイス・ドイツ・カタール・アラブ首長国連邦・中国・スペイン)

○ステキなツアープランナー, 2番目にステキなツアープランナー

3) 板書計画

<p>Goal</p>	<p>ツアープランナーになって、おすすめの旅行先を紹介しよう。</p>	
<p>Aim</p>	<p>ツアープランナーになって、おすすめの旅行先を紹介しよう。</p>	
<p>★Question</p>	<p>★Gesture</p>	<p>★レベルアップな表現</p>
<p>★Reaction</p>	<p>★Eye contact</p>	
<p>★Clear voice</p>		

